



今回の内容：9月上中旬・9月中下旬（最終散布）

連日の降雨によって、病害の感染拡大が心配されます。予防を意識し、早めの散布を心がけましょう。

共通：隣接園（特に、今後収穫期を迎える作物）に飛散しないよう十分注意する。

共通：散布後は、タンク内や散布器具の洗浄を十分に行ない、薬液が残らないようにする。

【第13回】りんご 9月上中旬の薬剤散布（定期）：前回より10日以内

散布時期： 9月9日～9月12日 *秋映等最終

散布日： 月 日

散布量： リットル

散布薬剤： 水	100	リットル
展着剤	10ml	【代替】ササラ2,000倍
劇ベフラン液剤25	50ml	（前日、3回）
ディアナWDG	10g	（前日、2回）

対象病害虫：すす点・すす斑病、褐斑病、斑点落葉病、（黒星病）
シンクイムシ類、キンモンホソガ

散布量：10アール当り 600

【注意事項】

- ① ベフラン液剤は劇物です。購入の際は印鑑をお持ちください。
- ② 【軟化防止対策】：カルタス1,000～1,200倍を加用する。

【第14回】りんご 9月中下旬の薬剤散布（定期）：前回より10日以内

散布時期： 9月19日～9月22日 *ふじ最終

散布日： 月 日

散布量： リットル

散布薬剤： 水	100	リットル
展着剤	10ml	【代替】ササラ2,000倍
ストライド顆粒水和剤	66g	（前日、3回）

対象病害虫：炭そ病、すす点・すす斑病、褐斑病、斑点落葉病、黒星病

散布量：10アール当り 600

【注意事項】

- ① 【薬害注意】：ストライド顆粒水和剤は、高温時に散布すると薬害が生じる恐れがあるので注意。
- ② 【軟化防止対策】：カルタス1,000～1,200倍を加用する。

次ページもご覧ください。

参考：今後の栽培管理（再掲載）

落果防止剤の散布について

- ストップール液剤は収穫開始予定の15～25日前に1回散布が基本です。また、極度の土壌乾燥下では効果は低減します。
- ストップール液剤は単用散布で展着剤を加用しない。また、薬害防止のため他品目には飛散しないように注意してください。

品種名	落果防止	収穫開始予想	備考
千秋	9月初旬 ストップール液剤 1,000 倍	9/20～	果肉先行注意。
秋映	9/10～15 頃 ストップール液剤 1,000 倍	10/1～	着色先行型。熟度重視の収穫徹底。
ジョナゴールド	9/10～15 頃 ストップール液剤 1,000 倍	10/5～	果肉先行注意。
紅玉	9/5～10 頃 ストップール液剤 1,000 倍	9/28～	早期酸抜け注意。
シナノゴールド	9/20～30 頃 ストップール液剤 1,000 倍	10/15～	平年落果の少ない園地の散布は不要。

シナノスイートの芯カビ果の除去

- ◆ 時期：8月下旬～9/15頃 *本格的な着色が始まる前に実施ください
- ◆ 特徴：①異常に地色が抜けた果実 ②早期着色果
- ◆ 収穫開始予想：10/5頃（南部） 10/10頃（北部）

半無袋（ワックス袋）ふじの除袋について

- ◆ 時期：9/15～20頃
- ◆ 注意点：極端な高温が続く場合は、上記日程より遅らせる。

りんご着色資材の使用例

- 対象：シナノスイート・ふじ等
- 下記資材は全て定期散布に混用可能です。選択により使用してください。

商品名	使用目的	倍率	使用時期	単価/規格	農薬混用
彩色甘味 (おすすめ!)	着色促進 糖度向上	1,000	9月上旬～10月初旬 (収穫予定40日前と20日前の2回散布が効果的)	3,015円/500g	可
モーニングエース	着色促進 品質向上	500	9月上旬～10月初旬 (収穫予定30日前と15日前の2回散布が効果的)	4,400円/500g	可
メリット赤	着色促進 樹勢調節	300	9月上旬～10月初旬 (収穫予定2カ月前から3回散布が効果的)	8,380円/6kg	可
ビビッドレッド	着色促進 品質向上	500	9月上旬～10月初旬 (収穫予定30日前と15日前の2回散布が効果的)	1,485円/1.2kg	可
葉友	着色促進 花芽充実	2,000	9月上旬～10月初旬 (収穫予定2カ月前から3回散布が効果的)	4,290円/1kg	可

◆ 使用例

- ① 彩色甘味：9月上旬・下旬の2回散布 ⇒ シナノスイート等対象
- ② 彩色甘味：9月下旬・10月初旬の2回散布 ⇒ ふじ対象
- ③ モーニングエース：9月中旬・10月初旬（反射マルチ敷き前）に500倍で2回散布 ⇒ ふじ対象
- ④ メリット赤：9月上旬・中旬・下旬に300倍で3回散布 ⇒ ふじ・シナノスイート等対象
- ⑤ 葉友：9月上旬・中旬・下旬に2,000倍で3回散布 ⇒ ふじ・シナノスイート等対象